

令和4年度

第6回
南大沢中学校区地域づくり推進会議

令和5年3月4日(土) 13:30~16:00

南大沢中学校 3階家庭科室

八王子市

プログラム

1 開会

2 市からの情報提供

3 議題

(1) 前回の振り返り

(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

○グループワーク ○発表 ○中間とりまとめ(案)の決定(全体ワーク)

(3) 地域づくり推進計画のまとめ方を考えよう(全体ワーク)

(4) 次回の検討に向けて

○次回の取組み方について ○次回までの自主活動について

4 情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

5 閉会

次回のお知らせなど

本日の資料

(事前配布)

資料1 中間とりまとめ(案)

資料2 長房中学校区地域づくり推進計画(改定版)(案)

第5回南大沢中学校区地域づくり推進会議事概要(案)

(当日配布)

第6回南大沢中学校区地域づくり推進会議資料

八王子市空き家マッチング支援事業の利用にあたって

空き家マッチング支援事業利用希望者登録申請書

八王子市空き家マッチング支援事業の利用にあたって

包括南大沢圏域地区診断結果

市からの情報提供

○ 空き家のマッチングサービスについて

住宅政策課から、新たに始めた空き家マッチング支援事業について説明をします。

○ 南大沢圏域の地区診断結果について

南大沢保健福祉センターから、「健康とくらしの調査」、「八王子市健康アンケート」等をもとに作成した地区診断結果について、情報共有します。

第5回の振り返り

アクションプランの柱（案）を決定し取組を検討しました

柱 新しいまとめ役をつくる

推進会議がまとめ役となるよう、団体・住民が連携できる体制をつくっていく

柱 仕掛け（イベント）をつくる

小規模なイベントから始め、大規模イベント開催を目指す
カルテを活用した地域の魅力再発見ツアー

柱 人づくり

活動を通じた人育て

共通事項

推進会議をコアメンバーとして、できる人から活動をスタート

詳細は、「第5回南大沢中学校区地域づくり推進会議議事概要（案）」をご覧ください。

3(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

話合いの進め方

中間とりまとめ(案)の決定と、
地域づくり推進計画の掲載項目について検討します

ねらい

○今後、地域が一体となって将来ビジョンの実現に向けて、各活動を進めていくためのより所となる、地域づくり推進計画の「資料1 中間とりまとめ(案)」を、事前ワークをもとに検討し、決定していきます。

「資料2 長房中学校区地域づくり推進計画(改定版)(案)」を参考に、地域づくり推進計画を皆さんが使用しやすいように、掲載項目を考えていきます。

3 (2) 中間とりまとめ (案) を考えよう

話し合いの進め方

「資料1 中間とりまとめ (案) 」と「資料2 長房中学校区地域づくり推進計画 (改定版) (案) 」を使って話し合います。

南大沢中学校区地域づくり推進計画 中間とりまとめ(案) 資料 1

| 2023年 (現在) | 2040年 | ※取組は、2023～2028年の5年間で開始 | |
|--|---|---|--|
| 魅力 <ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かでありが多い ・四季折々の自然を楽しむことができる ・公園や広場が多い ・南大沢駅周辺が徒歩道でつながり、街中は歩道が整備されている ・交通アクセスが良い ・近場で用事が済ませられる利便性が高い ・地域活動が盛ん 課題 <p>(ア) 地域が個々に全体をまとめる組織がない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体をまとめる組織がないため、住民・団体や行政などの連携しづらい組織が必要 ・住民参加型で地域の方向性を決める仕組みが必要 <p>(イ) 担い手の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の育成 ・地域人材の確保 ・大学などの連携 <p>(ウ) つながる機会の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により縮小・中止された、地域のイベントや祭りなどの再開、つなげる機会にする ・災害などの有事の際や、地域からの孤立を防ぐため、子どもから高齢者までがつながる機会が必要 <p>(エ) つながる場所の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用し、気軽に集まれる場所が必要 ・子ども会が解散 ・リアルとDXを活用した場の方につながる必要がある <p>(オ) 地域情報共有の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の活動情報など、地域情報を集約する必要がある ・年代や職種などの属性に応じた、情報共有手段の検討 | 将来ビジョン (案) 認め合ったりやさしい街 アットホームマウンテン | アクションプランの柱 <ol style="list-style-type: none"> ① 地域ぐるみの体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり推進会議において、地域の様々な住民・団体の連携できる体制づくりを目指す。 ② みんながながる機会・場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域で活躍する住民・団体がそれぞれの得意な活動を知る、きっかけづくりの取組をします。 ・多様な地域活動を告知し、誰もが楽しめる、誰でも受け入れる交流の機会・場づくりを取組めます。 ③ 地域の魅力をつなぐ人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動に参加し、活動の楽しさを感じてもらうことで、地域の魅力を若い層へ人を育てます。 | 取組の候補(案) <ul style="list-style-type: none"> ○ミニツアーの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域カルテを活用した、散策ツアー ・地域組織活動の体験ツアー (自然観察、清掃活動、防災訓練 etc.) ・地域資源を知る機会 (自然、人、活動) ○地域団体をつなぐイベントの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・個々の地域イベントを連携 ・多様な住民の外出、みんなのさっかけづくり ・住民が持つ多様なアイデアを発揮する場 ○憩いの場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・多世代が気軽に憩える場づくり (テーブル、ベンチ etc.) ・既存の公共施設、遊歩道、広場、空き部屋等の有効活用 ・小さなてもない (カフェ、ストリートピアノ等) ○地域情報ポータルサイトの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな地域情報の集約化、情報発信イベント、防災・まちづくりなどの地域情報など ・ホームページ、SNS などの活用 |
| | 市のテーマ カーボンニュートラル 地域防災 公共施設マネジメント | 検討の視点 DX | |

資料 2

令和4年度(2022年度)改定版

長房中学校区 地域づくり推進計画 (案)

地域の将来ビジョン

多文化・多世代がつながり
みんなが安心して楽しく暮らすまち 長房
～みんなで描く幸福度の高いまちづくり～



長房中学校区地域づくり推進会議

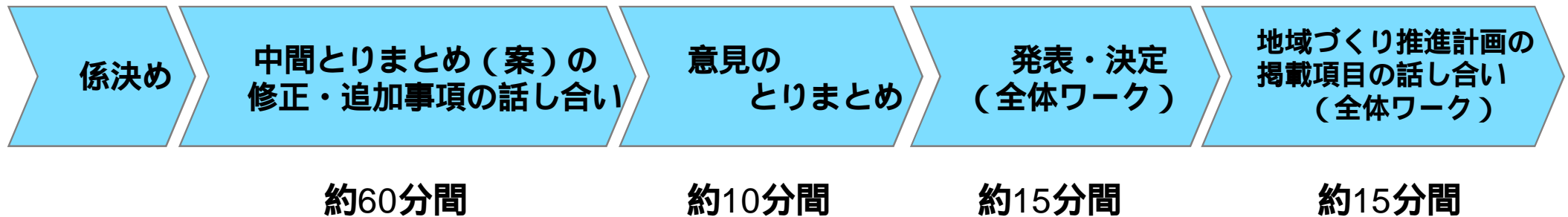
事前ワークをしてきた方は、発表をお願いします。

3(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

話合いの進め方

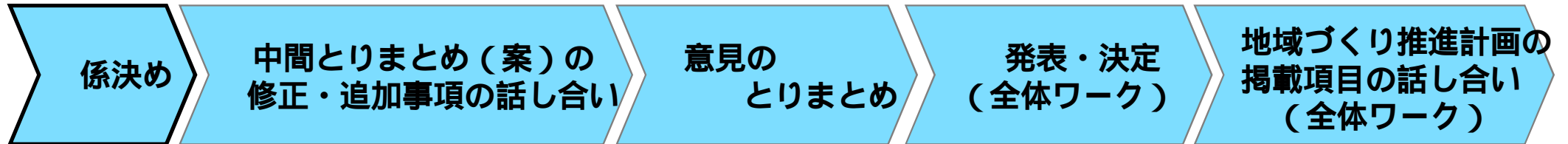
取り組み方

流れ



3(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

話合いの進め方



次の係を決めます。

○ファシリテーター：1名

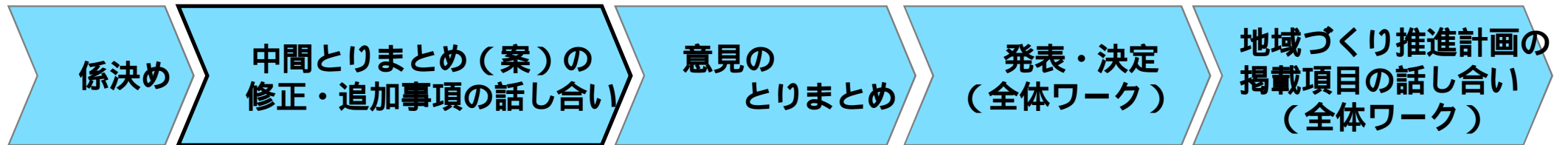
- ・話合いの進行役
- ・参加者の発言を促します。
- ・意見を取りまとめる中心となります。

○板書係：1名~2名

- ・出された意見を付箋などに書き留めます。
- ・ファシリテーターを補佐します。

3(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

話し合いの進め方



中間とりまとめ(案)について、追加・修正がないか話し合います。

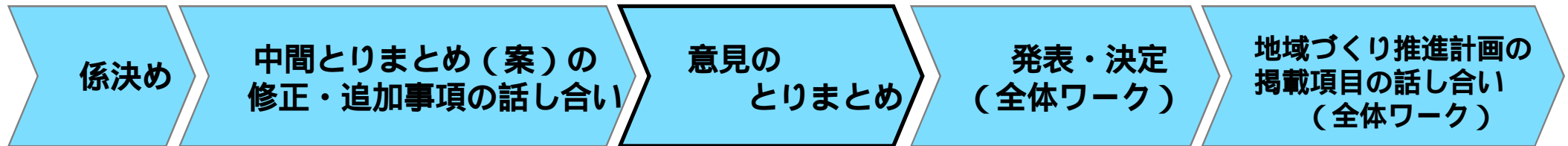
○ファシリテーターの進行のもとで、魅力と課題について、将来ビジョン(案)について、アクションプランの柱(案)について、取組の候補(案)について、追加・修正がないか話し合います。事前ワークをしてきた内容について、参加者から紹介していただきます。市の共通テーマと視点についても、意識しながら話し合ってください。

○ファシリテーターは、各参加者に発言を促します。

○板書係は、出された意見を付箋に書き留め、ワークシートに貼っていきます。

3(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

話合いの進め方

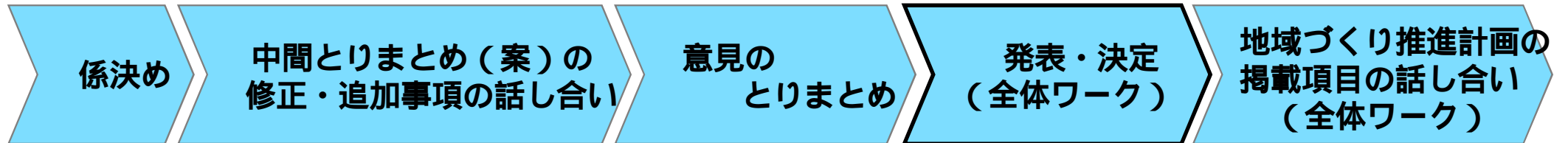


出し合った意見を整理し、模造紙に意見を取りまとめます。

- で出された意見について、似通った内容ごとのまとまりに整理します。
- ファシリテーターは、出された意見を振り返りつつ(適宜、紹介しつつ)、似通った内容の付箋同士をまとめて貼り直したり、マーカーで括って見出しを付けたりして整理します。
- 板書係は、整理をお手伝いします。
- 他の参加者も助言をお願いします。(事務局もサポートします)

3(2) 中間とりまとめ(案)を考えよう

話合いの進め方

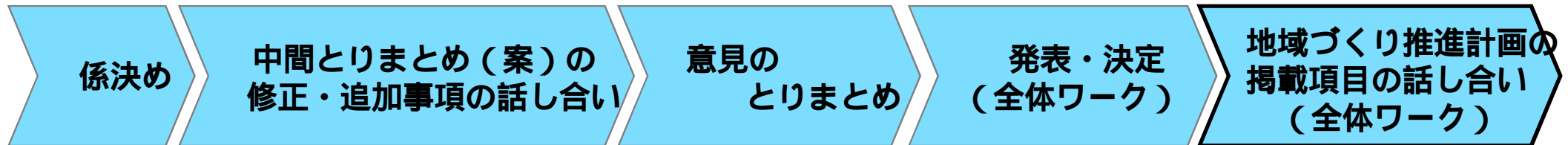


グループごとの発表を聞き、中間とりまとめ(案)を決定します。

- でとりまとめた内容を、グループごとに発表します。
- 発表をもとに、事務局が修正内容を提案します。
- 参加者の皆さんは、修正案についてご発言をお願いします。

3(4) 地域づくり推進計画のまとめ方を考えよう

話合いの進め方



地域づくり推進計画の掲載項目について、話し合います。

- 事務局の進行のもとで、資料2にもとづいて、地域づくり推進計画の掲載項目について話し合います。
- 特にp14以降の「アクションプラン概要」について、どのような内容が書かれてあれば活動しやすいか、また推進会議参加者以外の地域の方が見ても取組概要が分かるように、考えてみましょう。

3（5）次回の検討に向けて

令和5年度第1回の取組み方等についての確認

当日の進め方や自主活動の有無について確認します。

○取組み方について

当日の進め方について、皆さんの希望を確認します。 係決めは、次回行います。

アクションプラン（案）の決定・推進体制の検討

今後、5年間で取り組むアクションプラン（案）を決定し、アクションプランを実行していくための推進体制について話し合います。

ワークショップの企画・呼びかけ方法

令和5年度開催予定のワークショップの企画（参加者にどのような意見を聴取したいか）と、住民への呼びかけ方法について話し合います。

○次回までの自主活動について

グループでの事前ワークなど、自主活動の希望があるか確認します。

3(5) 次回の検討に向けて

令和5年度の進め方

令和5年度の予定は下表のとおりです。

○印は推進会議の開催予定月

| 令和5年 | | | | | | | | | 令和6年 | | |
|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|------|----|----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | ○ | | WS | | ○ | | ○ | ○ | | FR | ○ |



【ワークショップ】
推進計画の内容について
地域の皆さんに意見を伺います。



推進計画策定



【フォーラム】
地域の皆さんに推進
計画をお披露目します。

4 情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

地域づくりに関する意見交換・地域情報の共有

ご自身の活動やイベント情報など、ほかの参加者に共有したいこと・共有しておくことなど発信してください。

【意見例】

- 私の団体で「〇〇〇〇」を開催する。お知り合いなどに共有をお願いします。
- 「〇〇〇〇」という面白い活動をしている地域（団体）がある。
この地域でも取り組んでみると良いのでは。



次回の推進会議日程

【令和5年度第1回推進会議】

学校の予定等が未定のため、令和5年度に
改めて調整させていただきます。

予定：令和5年5月27日（土）9：30～12：00

南大沢中学校 3階家庭科室

参加者名簿

五十音順

| 氏名 | 所属及び役職等 |
|---------|-------------------------------|
| 飯田 公司 | 南大沢住民協議会 会員 |
| 磯田 哲夫 | 南大沢柚子の実会 会長 |
| 伊與田 正彦 | 南大沢連絡協議会 顧問 |
| 遠津 孝保 | 社会福祉法人草むら 事務局長 |
| 柿島 孝行 | 地域住民（八王子由木マルシェ運営） |
| 加笠 葉実 | 南大沢保育園保護者 |
| 木村 行美 | ふれあい・いきいきサロン（グリーンカフェ）代表 |
| 久保田 菜々子 | ぼまるのおうち 代表 / 南大沢保育園保護者 |
| 榊 啓子 | 特定非営利活動法人NPOフュージョン長池 |
| 佐藤 駿 | 多摩大学生 |
| 佐藤 昌寿 | 南大沢町会 町会長 |
| 瀬谷 歓多 | 創価大学 学生 |
| 高津 修一 | 南大沢小学校 学校運営協議会 副会長 |
| 高橋 今日子 | 南大沢小学校 学校運営協議会 会員 |
| 田中 茂 | 青少年対策南大沢地区委員会 会長 |
| 田中 麻衣 | 地域住民 |
| 廣瀬 正直 | 東京都応急危険度判定員 / 南大沢中学校学校運営協議会会長 |
| 廣田 晶子 | バラエティクラブ |
| 福澤 由美子 | 南大沢中学校 学校運営協議会 会員 |
| 宮武 茜 | 八王子にほんごの会 役員 |
| 吉村 由美 | 第20地区 民生委員・児童委員 |

庁内プロジェクトチーム

今居 竜一
黒田 藍
矢部 紘太郎
上原 洋八

相談機関

はちまるサポート 由木
高齢者あんしん相談
センター南大沢

事務局

未来デザイン室
地域づくり担当